

廿五日刊

吉田時報

福島縣石城郡平町船屋町
印刷所 加納活版所
福島縣石城郡平町船屋町
發行所 福島縣時報社
一部金販錢一ヶ月金五十錢
廣告料 行書字語金五十錢
日印 每日休刊

公益上支障ありと断じ

採掘絶対反対の理由

昨日町會に於いて委員會案通り決定

堂々たる許可反対の理由

平町會は二十四日午後二時から井上議長開會を宣し議事に入り諸案各案通り可決、問題の地下採掘に対する諮問答申案の審議に移り先ず野崎氏委員會を代表して委員會が公益上支障ありとして反対態度を決定するに至つて經過を報告、青沼町長から委員會の調査内容並に反対決定に至つた補足的説明を加へ此に對し二、三の質問あつたが結局委員會案通り地下採掘は公益上支障あるものとして平町は絶対反対の答申を爲す事に決定した。即ち同町會に於ける反対答申の理由は次の如くで直ちに縣を経て仙臺鐵山監督局に答申する事となつた。

（既報）平町新川以北の市街地は採掘區域にあらざるも新川以南の月見町、三倉、倉前、佃町、新田前の如き現に連携備比の市街地を包含せり今や本町は内務大臣の指定を受け都

收に着手し之れが建築の計画中有之且水害除去のため關係地方民の多年熱望したる縣費支辨たる新川の改修も本年度着工明年度に於て竣工の豫定を以て漬地買収の交渉を開始し古來水害に苦しみつゝありし同郊外地も人家稠密の市街地を建設するは其明年ならずしてこれが實現を見るは推定するに難からず、されば地下の採掘は将来地表に龜裂陥落を生ずるの虞なしと斷定するを得ず現に平町附近の炭礦は公に云ふも地表に龜裂を生じ市民其の堵に安する能はずと果して事實なりとせば磐城炭

（既報）平町江名永崎は公に云ふも地表に龜裂を生じ市民其の堵に安する能はずと

（既報）平町江名永崎は公

梨栽培講演

好間小學校で

石城果樹組合聯合會では来る六月二日午前九時から好間小學校に於いて梨栽培法の大講演會を開く事に決定したが當日は東京農大教授立花千秋氏の講演がある筈。

移轉廣告

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

土木建築設計工事監督
土木建築出願事務取扱
大井建築設計事務所
平出張所
建築士
福島縣平町仲間町通
大井勇

學位授與披露

一七七

磐城共濟病院副院長五十嵐雄二氏は此の程醫學博士の學位を授與されたが二十七日午後五時から平町旗亭谷口樓に於いて盛大な披露宴を催す。

流行のぬい紋
店へ御用命下さい
待ちになつてゐる間にも仕上
ます。

精神異狀の 女盗

精神異狀の 女盗

歯科
神谷歯科醫院
神谷辰夫
平町古錫治町九一

上州前橋市中村治淋堂
平町訓盲院前

りん病の専問藥 姉妹三方藥
しょからちのせんもんやく しまいさんぽうやく

（りん病・しょからちで御困りの御方は一日も早く
御試し下さい）

貸切りノ御用命ハ ゼヒ 三井自動車部へ 電話六八五番 乗合は 好間・合戸・澤渡方面行

鞄と鞞 福山鞞店

度量衡
指定販賣人
計量器
開業
西村屋藥局
電三番

10日 体溫計の検査日です
機設 検査新 お宅の体溫計は?

平田（電説五三番）

高久病院

醫學士 高久忠清雄

新潟醫學士 赤羽菊雄

藥劑士 竹菊雄

佐佐木

外科花柳病科

レントゲン科

内科小兒科

耳鼻咽喉科

ひ致しまる。○ 証書絶好の美ノ比
致ひました。○ 電話三〇番

中野勇吉
電話一三三番

土 地 賣 却 廣 告

平町字大町十番地 宅地五百六十四坪(分譲致します)
同 五番地 宅地三百七十三坪四合 (同上)
同 五番地ノ二 宅地百五十四坪 (同上)
同字新川町三十三番地 宅地百九十三坪三合 (同上)
一、同十七番地 二百九十一坪 (同上)
右至急賣却致します。御希望の方は左に御相談下さい。

平町字大町四番地